

# ネットワークひばり

発行：戸破地域振興会 〒939-0351 射水市戸破 2917-1 戸破コミュニティセンター内

TEL・FAX 0766(55)3948 HP アドレス <https://hibarinet.com>

## 食品サンプル体験教室



生涯学習活動として8月30日(日)にTTサンプルの滝川 真弓氏に講師として来ていただき食品サンプル体験をしました。先生の指導を受け、先にトッピングの飾りを選ぶグループ・器の下に入れるアイスに混ぜる色を4種類からえらんでカップに入れるグループに分かれて作品作りに取り組みました。初めて作るばかりでしたが、子どもも大人も楽しんで本物そっくりの美味しそうなパフェを完成させました。今年は夏休みも短く体験活動が少ない中、子どもたちのいい思い出の一つになりました。

### 主な記事

- ・事業の紹介 1 ～ 3
- ・活動から 4 ～ 6
- ・お知らせ 7
- ・トピックス・賛助会員紹介 8

### 戸破地区の現状

- ◇ 世帯数 3,683 世帯 (+26世帯)
  - ◇ 総人口 9,318 人 (+27人)  
男4,555人 (+10人) 女4,763人 (+17人)
- 令和2年7月31日現在 ※ ( ) は前号比

## 第1回 戸破地域振興会運営委員会

6月27日

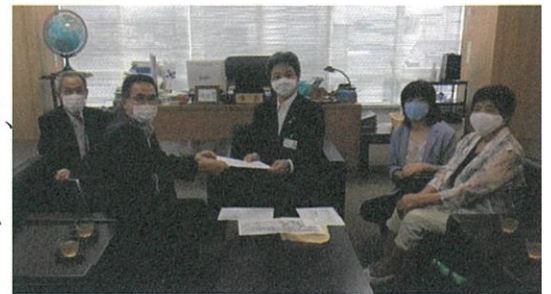
感染予防対策をとりながら、半年ぶりに第一回運営委員会（振興会理事、町内会長、専門部会役員）を開催しました。冒頭、永年地域振興会事業に寄与してこられた中西 脩氏に地域振興会連合会からの表彰が行われました。協議事項、各部からの報告の後、各専門部会ごとに今後の活動について打合せと確認をおこないました。又、8月に開催された「藤井右門生誕 300年フォーラム」に向けて、ミニ講演会も行われました。



## 夏野市長にコミセン移転・改築について要望書を提出

7月30日

現在の戸破コミュニティセンターは地域の活動拠点として平成元年に建設されましたが、当時は適正な規模の施設として地域住民に親しまれ利用されてきました。しかし、戸破地区は住宅開発が進み、世帯数は1.8倍に、住民数は1.5倍に増加しました。このような環境下、手狭で老朽化も進んだコミセンは、駐車場も狭く、不便な状態が続いています。これからの踏まえ、予てから「旧射水警察署跡地」への移転を要望してきましたが、近年、その売却が噂に上がっています。こうした中、戸破住民の声を届けるべく市長に面談する機会を得ました。振興会からは、瀬木会長、高田副会長、岡田副会長、大石事務局長が出席、市側は島木企画管理部長、板山市民生活部長が同席されました。市長に、戸破地区とコミセンの現状、現在地と警察跡地との比較、等を訴えました。30分間の予定でしたが、時間超過しても、真剣に対応していただき、振興会の意向は伝えることができました。ハードルはかなり高い事は事実ですが、今後も粘り強く訴えていくつもりです。



## 「小杉駅周辺まちづくりワークショップ」開催

8月28日



小杉まちづくり協議会はこれまで「小杉駅周辺の魅力づくり」を提言してきましたが、射水市としても市の陸の玄関口である「小杉駅を中心としたまちづくり基本構想」を今年度策定することになりました。それにあたり地域住民の幅広い意見や思いを自由に発言してほしいと、救急薬品市民交流プラザでワークショップが開催されました。当日は、戸破地区振興会役員、町内会長、民生委員、児童クラブ育成会等約40人が出席し、市政策推進課から「小杉駅周辺の現状と課題」の説明の後、4グループに分かれて活発な意見交換を行いました。又、ワークショップと並行して、学識経験者、交通事業者、関係団体代表者等による「小杉駅周辺地区まちづくり基本構想策定協議会」も設置されています。

## 「明治維新の源流を創った男たちを将来に語り継ぐフォーラム」



当日はフォーラム開催に先立ち、菩提寺の日澄寺にて藤井右門の法要（実際の命日は8月21日）が子孫や関係者の参列のもと、厳かに執り行われました。その後、救急薬品市民交流プラザで開催されたフォーラムは、新型コロナウイルス感染予防のため、定員の半分の220席が準備されましたが満席状況となり、一部の方々はモニター室での参加となりました。開会に先立ち、酒井繁宏氏（戸破・高穂町）と柳瀬三郎氏（三ヶ・常盤町）による詩吟剣詩舞が披露され、雰囲気盛り上がりしました。永森小杉まちづくり協議会会長の開会挨拶に続き夏野射水市長（代読板山市民生活部長）の祝辞があり、フォーラムがスタートしました。

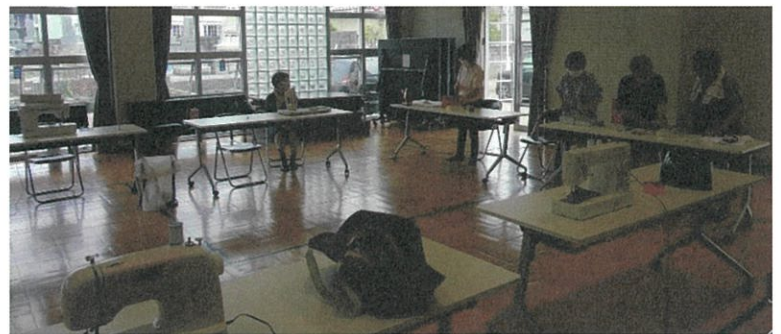
基調講演として越中史壇会会長の米原寛氏（元富山中部高校校長）より、右門の生い立ちや、京都での武内式部との出会い、江戸での山県大弐との出会い等、当時の時代背景を交えて講演がありました。第二部のパネルディスカッションでは、東京からオンライン参加の東京大学資料編纂所支援専門員の杉山巖氏による武内式部と朝廷の関係について、又、山梨県甲斐市教委学芸員の長谷川哲也氏からは、山縣大弐の生涯と評価についての説明がありました。コーディネーターの小杉歴史愛好会幹事・寺岡伸清氏の巧みなリードもあり、聴衆の皆さんは「明治維新の源流を創った男たち」に思いを馳せていました。パネラーの方々は、異口同音に、若い方々にも右門を知ってもらい、後世にまで語り継ぐことの重要性を訴えていました。今回のフォーラムには会場設営、受付、後片付け等でも戸破、三ヶ両振興会の皆さんの協力があり無事終了することができました。本当にありがとうございました。なお12月27日にはアイザック小杉文化ホールで右門を題材とした演劇上演が予定されています。請う、ご期待を！

## ひばりっ子集まれ!



### 第1回 マスク作り

新型コロナウイルスの影響により、今年度は残念ながらひばりっ子活動が行えません。そんな中、ひばりっ子委員として“今、自分たちにできること”を検討した結果、大勢の住民ボランティアの皆さんにもご協力いただき手作りマスク 100 枚を作ることができました。戸破地区の学童保育に通っている児童に使ってもらえるように、小杉小学校(すこやか学級・ひばり学級)、歌の森小学校(ピノキオ学級・歌の森キッズよつば)の4ヶ所に分け配布しました。こども達はお気に入りのマスクを手に取り喜んでいました。

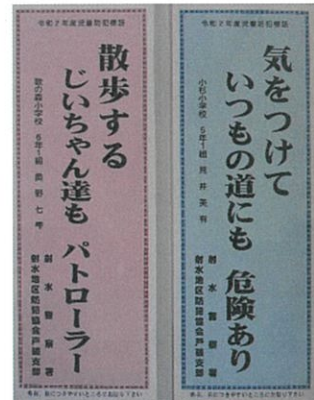


## 防犯標語決まる！



戸破地域振興会と防犯協会戸破支部が、防犯意識向上を図るため、戸破地区の小学生から「児童防犯標語」を募集し、180名の応募をいただきました。優秀作品の選定には、射水警察署のご協力を得ながら、最優秀賞に荒井 美有さん（小杉小学校5年）と、奥野七零さん（歌の森小学校6年）が選ばれました。

また、入賞された12名には、賞状と記念品が贈られました。最優秀賞の2点は、ポスターとして戸破地区全戸に配布されました。



## 戸破長寿会協議会

### ◆いきいき生涯学習

8月3日 参加者58名



小杉・下包括支援センター所長 小泉 教伊氏を講師に招き「フレイルを予防して健康寿命を伸ばそう」をテーマに講演していただきました。「フレイル」とは健康な状態と要介護状態の中間期で、身体・認知機能の低下がみられる段階のことです。運動や社会参加を積極的に行い、また口腔内のケアをしっかりとすることにより介護の期間が短くなることを学びました。

### ◆物故者追悼法要

8月24日

令和元年度戸破長寿会物故者23名の合同追悼法要が御導師（長寿寺 野手住職）のもとで執り行われました。本来ならば、全役員、関係者約70名が出席するところですが、今年は新型コロナウイルス予防対策のため遺族・来賓・長寿会関係者36名と約半数の人数で行いました。



## 《 みどり学級 》

陶芸教室

8月22日

長く自粛が続き皆さん疲弊しておられる中、少しでも心に豊かさを取り戻して頂きたいと思い戸破コミュニティセンターにおいて池上美栄子先生のご指導のもと、マグカップ作りを体験しました。小さいお子さんや中学生の参加もありワイワイ、ガヤガヤ飲み口を丸くしたり、クローバー形や、波形にしたりとそれぞれ工夫し最後に出来栄えを褒め合って楽しい一時を過ごすことが出来ました。仕上げの色を緑や青、黒など好みで決め出来上がりが待ち遠しくなりました。





## 下条川 夏の夕べ

8月8日(土)



本来ならば、小杉まちづくり協議会主催の「みこしまつり」が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため中止となりました。そのような中、規模を縮小して有志の皆さん（室江則光実行委員長）が救急薬品市民交流プラザとその周辺で「夏の夕べ」を開催。駐車場ではテイクアウトマルシェの実施と、多くの親子が線香花火を楽しみました。また交流プラザでは感染予防対策をとりながら、地元アマチュアバンド演奏がおこなわれました。因みに、リバティーズやボンクラーズの戸破の皆さんも出演されましたが、各リーダーの島さん（中町）、土ヶ端さん（末永町）も大活躍でした。

来年は盛大にみこし祭りが出来ることを願っています。



リバティーズ



テイクアウトマルシェ

## ★ひばりにこにこカフェ!!



6月24日支え合いボランティアでマスク作り！にこにこカフェ参加の方々に手作りマスクを配布しました。



《 コロナ対策でのカフェの様子 》 7月7日～開始しました



脳トレ（間違いさがし）

※毎週、脳トレ、季節の歌など一緒に楽しみましょう！

毎週火曜日：戸破コミュニティセンター

13：30～ 100歳体操

申し込み不要！毎回200円を持参して下さい。

14：20～ カフェオープン

# お知らせ

## 戸破地区防災訓練

11月8日(日)AM8 時頃から



地震発生時に対応する行動訓練を実施していただきます。ビックリし、慌ててケガをしないよう訓練での積み重ねが大切です。又、今回は要援護者支援訓練にも力を入れたいと思っています。大切な家族のため、積極なご参加をお願いします。

※ 詳細は後日全戸配布します。



## 戸破消防団からのお知らせ

消防団は、地域住民の最も身近な防災機関として、『住民の皆さまの生命・身体・財産を保護する』という崇高な目的を持った究極のボランティア団体です。

今年度新しく、舟木 真矢氏(栄町)・村井 亮氏(末永町)の2名の方が入団されました。

尚、今後も若干名分団員を募集しております。宜しくお願い致します。

男性・女性ともに  
募集しています!



## 社会福祉協議会

◆ 福祉なんでも相談室 お悩み、お困りの事がありましたら、お気軽にご相談下さい。

開催日: 10月13日 11月10日 12月8日(火曜日)

受付時間: 午後1時30分~3時30分です。

場 所: 戸破コミュニティセンター

小杉・下地域包括支援センターの専門員の方が民生委員と一緒に相談員として参加しています!



## 《地域支え合いネットワーク事業》



### ◆ 戸破くらし応援隊

昨年10月にスタートした「くらし応援隊」は、新型コロナウイルス感染予防対策で自宅訪問の自粛もあり、利用は少ない状態でしたが、7月以降、庭の除草など応援要請が増えてきました。元年は7件、2年は現在8件の要請がありました。一人暮らしや高齢者世帯の困りごとを地域で支え合い、ちょっとした困りごとのお手伝いをするボランティア団体です。ぜひ、活用ください!

詳細はコミュニティセンターまで 電話 55-3948



# 第19回 旧北陸道アート in 小杉



9月26日(土)・27日(日) 午前10時～午後4時

主催/小杉まちづくり協議会 ※チラシも合わせてご覧ください。

9月26日  
小杉中学校吹奏楽  
小杉中学校合唱部  
各種ミニコンサート

9月27日  
小杉高校吹奏楽  
楽屋姫コンサート



【主なイベント】両日  
: 富山木像嵌制作体験教室  
: 街道名所めぐり  
: 鋳絵と歴史・文化 スタンプラリー  
: 中町プロムナード (歩行者天国)

★ 戸破地区敬老会

★ 戸破地区住民運動会

★ ひばり文化祭

11月3日(火) … 規模を縮小して実施 (ステージは中止)

※ コロナウイルス感染拡大予防「安全最優先」  
「健康第一」とし、中止する事となりました。

< 賛助会員 > 戸破地区の街づくりにご協力いただきありがとうございます。

救急薬品工業(株)	アイディック(株)	(株) ミヤシゲ
杉山製機(株)	松坂商店	社会福祉法人 鷹寺福祉会
(株)大谷工業	(有)大橋刺しゅう	(株) 織 田
中部薬品(株)	永森建設工業(株)	日本セック(株)
黒川金物店	黒川建設工業(株)	立山化成(株)
(株)小杉光電社 工事部	(株)天高く～麺家いろは	トントンハウス パスコ店
(有)島種苗店	(株)匠技創	北日本電設工業(株)
野尻石材店	(株)舟木書店	城石食品(株)
(有)片口屋	菜 香	(有)村 佛産店

〈 編集後記 〉 センター閉鎖の緊急事態を経て、コロナ禍の中、各方面での活動が少しずつ再開しています。戸破地域振興会事業の発信はもちろん、感染対策をとり、工夫を凝らしながら頑張っておられる地域の皆さんの活躍を、これからもこの紙面で伝えていきたいと思ひます。